

ARINA株式会社が運営する20代~50代18人の女性による美容レビューサイト「mellow-メロウ-」(<https://arina-p.co.jp/mellow/>)は、日本全国18歳以上の方を対象に「肌トラブルになって後悔したことは？」とアンケート調査を実施しました。その結果を公表します。

- 調査方法: インターネット調査
- 調査人数: 200人(10代:4人、20代:40人、30代:86人、40代:54人、50代:15人、60代以上:1人)
- 調査主体: ARINA株式会社、mellow-メロウ-
- 調査時期: 2022年3月20日
- 調査レポート: <https://arina-p.co.jp/mellow/cosmetics-12/>

* 本アンケート結果を引用する場合は「mellow-メロウ-」のURL(<https://arina-p.co.jp/mellow/>)を使用してください。

調査結果

「肌トラブルになって後悔したことは？」とアンケート調査した結果、1位は『日焼けを放置』でした。



1位: 日焼けを放置

- 日焼け後に皮膚がただれてしまい、夏場だったので治りも遅く、痕が残ってしまいました。
- シミができたから。
- 30歳すぎて目尻に小さなシミがでてきた。
- 子育て中で公園へ行くことが多く、気を抜いていたら夏の終わりに手の甲が真っ黒になっていて後悔した。
- 高校時代日焼けを放置していたら、たくさん皮がむけたり皮膚が赤くなり痛くなったから。

2位:化粧を落とさず寝る

- 仕事が忙しかったり疲れた日に落とさず寝る事が続き、肌がカサカサになりました。元の肌に戻るまで時間がかかり、化粧ノリも悪くとも後悔しました。
- 化粧をしたまま朝まで寝てしまうことがよくあり、毛穴が詰まってニキビや黒ずみがたくさんできたから。
- クレンジングをせずに寝て、次の日の肌がバキバキになったから。
- 10代後半～20代前半位まで、化粧を落とさず寝ており、今となっては肌をボロボロにする原因だったと思っています。
- 化粧を落とさず寝て、顔が赤くなりそのあと痒みが出たため。
- 1番肌にはダメだと聞きシミができたので気をつけてます。

3位:保湿をしない

- 乾燥した結果赤らんでしまったから。
- 乾燥性アトピーになるくらい放置してしまったから。
- 乾燥する季節になっても化粧品をかえず、残っているものを使い続けて乾燥対策を怠った結果、粉吹き状態になった。
- 冬に肌が乾燥してしまい痒くなってしまったから。
- 保湿を怠ったことで瞼が赤くなって荒れてた。病院に行って薬を処方してもらい塗ったことがあったから。

4位:虫刺されを放置

- 高校生の頃にぶよに刺されて掻きむしりいまだに跡が残っている。
- 傷になり、跡がのこってしまった。
- 放置していたら、跡が残ってしまいました。黒ずんでいて消えません。
- 掻いた後に放置したら、次の年まで跡が消えなくて、服から出て見えるところだったので恥ずかしかったから。

5位:刺激の強い化粧品を使う

- 目の周りをケアしようと思い、悪化してしまった。
- 安い化粧品を使っていたら、瞼が腫れるようになった。
- アトピー体質なのに、市販のオススメ！とされているものを選んでしまった。
- お肌が赤くなり、荒れてしまったから後悔しました。
- 皮膚がかぶれてしまい、病院に通うことになってしまったからです。

6位:日焼けの皮むけを剥がす

- ペロペロと剥ける感覚が気持ちよくて、ついつい剥いてしまい肌がまだらになって汚くなった。
- 痕が残ってしまったので。
- 面白半分で日焼けした皮を剥いたら、肌の回復が間に合っておらず、薄い黒ずんだシミができてしまったから。

- 痛かった。

7位:長時間洗顔する

- 汚れが落ちているか心配で洗い過ぎを繰り返したことで、肌が乾燥してしまい、シワも増えた気がするから。
- 毛穴のつまりをどうにかしたくて長時間何度も洗顔してしまい。結局カサカサになり毛穴も改善しなかった。
- 角栓が気になり長時間洗顔をしてしまったら、逆に肌荒れになってしまったため。

【総括】肌トラブルになって後悔したこと1位は『日焼けを放置』でした

多くの女性が日頃から紫外線を気にかけていますが、日焼けあとのケアはどの程度できているのでしょうか。今回のアンケートでは、肌トラブルに繋がって後悔していること1位に「日焼けを放置」がランクインしました。

日焼け後のお肌はとてもデリケートな状態で、冷却や保湿でケアすることが重要です。

「少し気を抜いたら」との意見が多くあったことから、少しの日焼けでも自分が思っている以上にしっかりとケアをする必要がありそうですね。

ARINA株式会社は、運営するメディア「mellow-メロウ-」を通じて、1人でも多くの方が、自分にぴったりの商品と出逢えるよう、社会に貢献してまいります。

■ARINA株式会社について

ARINA株式会社は、“メディアを通じ子育てを豊かに”を企業の**Vision**に掲げ、皆様の生活に寄り添ったライフスタイルメディアの展開やオウンドメディアの受託事業を展開しております。